

採点基準表（二次審査）

項番	評価項目	評価の視点	配点	合計		A社						B社・優先交渉権者（株式会社北見コンピューター・ビジネス）					
				A社	B社・優先交渉権者 (株式会社北見コンピューター・ビジネス)	西川	佐々木	古橋	吉原	水野	川口	西川	佐々木	古橋	吉原	水野	川口
1	全体像の把握	○本事業仕様書の趣旨を理解し、課題の解決に有効な提案内容となっているか ○提案は雛形的な内容ではなく、現在の本市を取り巻く環境や運用を踏まえた内容となっているか	40	26.7	21.7	30	20	30	30	30	20	30	10	20	20	30	20
2	説明内容の信頼性	○説明にあいまいな内容がなく、適切かつ明確な用語・表現で根拠を示しているなど、信頼性がある内容か ○課題の先延ばしや不確実性を含む説明がないか。また、不確実性を含む場合は、その根拠が示されており、妥当な内容となっているか	40	21.7	26.7	30	10	30	20	20	20	30	30	30	20	30	20
3	提案内容の実現性	○プロジェクトのパートナー（社、担当者）としてプロジェクトを遂行できる能力を有するか ○提案書のシステム構成、受託業務に矛盾はなく、無理がなく実現可能な構成になっているか	40	23.3	25.0	30	20	20	20	30	20	30	20	20	30	30	20
4	質問に対する対応	○質問に対し積極的かつ意欲的に対応しているか。 ○委員からの質問の意図・目的を理解し、的確かつ信頼できる内容で、評価できる回答がなされたか。	40	21.7	23.3	30	20	30	20	20	10	30	20	30	20	20	20
5	その他提案	○提案内容に制約を加える重大な前提条件や、本市への過大なリスク転嫁が存在せず、全体を通して確実かつ適切にプロジェクトを遂行することができるか ○その他、業務効率化の推進や市民サービスの向上等の観点から有用な付加価値提案があるか ○業務実施への積極的な意欲がみられ、柔軟性に富んだ誠実な遂行が期待できるか。	40	23.3	21.7	30	20	20	20	30	20	30	10	30	20	30	10
配点合計			200	116.7	118.4	150	90	130	110	130	90	150	90	130	110	140	90